

## 平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年5月14日

上場会社名 中野冷機株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 6411 URL <http://www.nakano-reiki.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 順造 TEL 03-3455-1311  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 渡辺 基二 配当支払開始予定日 -  
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	8,648	14.8	1,182	16.3	1,191	16.5	715	11.4
24年12月期第1四半期	10,154	60.7	1,412	185.6	1,426	183.0	806	207.6

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 1,067百万円 (7.8%) 24年12月期第1四半期 990百万円 (219.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	99.18	-
24年12月期第1四半期	102.88	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第1四半期	34,251	20,744	57.0	2,707.53
24年12月期	37,014	19,969	50.8	2,606.50

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 19,526百万円 24年12月期 18,797百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	-	0.00	-	30.00	30.00
25年12月期	-	-	-	-	-
25年12月期(予想)	-	0.00	-	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,100	18.8	1,960	36.6	1,970	37.0	1,180	34.3	163.62
通期	30,100	26.3	2,700	56.6	2,740	56.5	1,640	55.1	227.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 有

修正再表示： 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年12月期1Q	8,954,000株	24年12月期	8,954,000株
25年12月期1Q	1,742,219株	24年12月期	1,742,219株
25年12月期1Q	7,211,781株	24年12月期1Q	7,843,654株

期末自己株式数

期中平均株式数（四半期累計）

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3 . 四半期連結財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間 .....	7
( 3 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
( 5 ) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年1月1日～平成25年3月31日)におけるわが国経済は、新政権による経済政策への期待やそれに伴う株式市場の持ち直し等により消費マインドに改善が見られ、また円安により輸出環境の改善が見られるなど景気回復の兆しが見えつつあります。一方、欧州における債務危機、新興国における経済成長の鈍化の影響等などにより実体経済の回復力は弱く、不透明な状況が続いています。

当社グループの主要顧客である食品流通業界におきましても、個人消費について平成26年4月に予定されている消費税増税に対する不安もあり、低価格志向や企業間の激しい価格競争が続いており厳しい経営が続いております。このようななか、一部スーパーマーケットには積極的に新規出店、店舗の改装、節電対策等の設備投資を行う顧客もみられました。また、コンビニエンス・ストアの中には、積極的に新規出店を行い、また品揃えの拡充を図るために改装を行う顧客も見られました。

このようななか、当社グループは顧客ニーズへ柔軟でよりスピーディーに対応できるよう営業・生産体制を強化し、顧客満足度を向上させるための営業活動を行ってまいりました。

当第1四半期連結累計期間は、物流センター等の大型物件は低調な結果でしたが、スーパーマーケット向け売上、コンビニエンス・ストア向け売上が共に好調に推移し、昨年の業績には及ばないものの当初の予想を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は86億48百万円(前年同期比15億6百万円、14.8%減)、経常利益は11億91百万円(前年同期比2億34百万円、16.5%減)、四半期純利益は7億15百万円(前年同期比91百万円、11.4%減)となりました。

なお、当社グループの事業は食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造・販売並びにこれらの付随業務からなる単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりませんが、所在地別の業績の概況は次のとおりであります。

#### 日本

国内の売上高は、スーパーマーケット向け、コンビニエンス・ストア向け共に売上が好調に推移した結果、昨年の業績には及ばないものの81億82百万円(前年同期比12億19百万円、13.0%減)となり、営業利益は11億72百万円(前年同期比1億79百万円、13.3%減)となりました。

#### 中国

中国では、アジア向け輸出は依然厳しい状況が続いていますが、さらに中国国内向け販売は景気の下振れ等により顧客であるスーパーマーケットの店舗改装、新規出店等が低調なため大幅な減収減益を余儀なくされました。その結果、売上高は5億7百万円(前年同期比2億62百万円、34.1%減)となり、営業利益は10百万円(前年同期比49百万円、81.9%減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は342億51百万円(前連結会計年度末は370億14百万円)となりました。流動資産は292億96百万円(前連結会計年度末は321億87百万円)となり、固定資産は49億54百万円(前連結会計年度末は48億26百万円)となりました。流動資産が大きく減少した主な要因は、現金及び預金が前連結会計年度末比38億46百万円減少したことによります。

一方、負債の部は135億6百万円(前連結会計年度末は170億45百万円)となりました。流動負債は103億90百万円(前連結会計年度末は139億円)となり、固定負債は、31億16百万円(前連結会計年度末は31億44百万円)となりました。流動負債が大きく減少した主な要因は、未払法人税等が前連結会計年度末比16億56百万円減少したこと及び支払手形及び買掛金が前連結会計年度末比12億84百万円減少したことによります。

純資産の部は207億44百万円(前連結会計年度末は199億69百万円)となりました。この結果、自己資本比率は、57.0%(前連結会計年度末は50.8%)となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主要顧客である食品流通業界の今後の見通しにつきましては、引き続き厳しい経営環境が続くものと思われませんが、景気に対する明るい兆しにより、他社との差別化を図るため積極的に新規出店、店舗改装等の設備投資を行う顧客も増加すると予想しております。

このような状況で、当社グループの第2四半期連結会計期間以降の業績も前回発表いたしました業績予想より好調に推移するようになると見込んでおります。

また、コストの面では引き続き業務の効率化、経費の見直しを行っていきませんが、原材料等の仕入価格については円安による影響が懸念されます。

なお、本日(平成25年5月14日)、第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	24,003,306	20,156,851
受取手形及び売掛金	5,385,734	6,480,252
電子記録債権	70,743	4,395
商品及び製品	1,060,202	987,764
仕掛品	354,717	355,071
原材料及び貯蔵品	828,999	837,246
繰延税金資産	398,174	379,480
その他	92,790	104,345
貸倒引当金	6,740	8,875
<b>流動資産合計</b>	<b>32,187,928</b>	<b>29,296,531</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	3,883,176	3,989,960
減価償却累計額	2,927,252	3,043,440
建物及び構築物(純額)	955,923	946,520
機械装置及び運搬具	2,584,698	2,678,561
減価償却累計額	2,069,259	2,169,605
機械装置及び運搬具(純額)	515,439	508,956
土地	1,106,654	1,106,654
その他	645,536	653,569
減価償却累計額	595,855	601,143
その他(純額)	49,680	52,425
<b>有形固定資産合計</b>	<b>2,627,698</b>	<b>2,614,556</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	2,503	1,251
土地使用権	238,434	259,795
その他	19,737	34,814
<b>無形固定資産合計</b>	<b>260,676</b>	<b>295,861</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,117,169	1,272,709
長期貸付金	6,184	6,046
長期前払費用	1,400	1,280
繰延税金資産	738,947	689,367
その他	115,172	118,412
貸倒引当金	40,320	43,668
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,938,554</b>	<b>2,044,146</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>4,826,929</b>	<b>4,954,564</b>
<b>資産合計</b>	<b>37,014,857</b>	<b>34,251,095</b>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,063,797	7,779,767
短期借入金	250,000	250,000
未払費用	1,357,513	1,040,132
未払法人税等	2,118,312	461,957
未払消費税等	268,856	109,427
賞与引当金	73,891	231,738
製品保証引当金	383,210	268,647
その他	385,368	248,551
流動負債合計	13,900,950	10,390,223
固定負債		
繰延税金負債	4,746	4,746
退職給付引当金	2,503,623	2,486,820
役員退職慰労引当金	261,875	248,040
その他	374,535	376,744
固定負債合計	3,144,780	3,116,351
負債合計	17,045,731	13,506,574
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	822,650	822,650
資本剰余金	522,058	522,058
利益剰余金	18,760,168	19,259,078
自己株式	1,616,041	1,616,041
株主資本合計	18,488,836	18,987,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240,161	343,061
為替換算調整勘定	68,542	195,272
その他の包括利益累計額合計	308,704	538,333
少数株主持分	1,171,585	1,218,442
純資産合計	19,969,126	20,744,521
負債純資産合計	37,014,857	34,251,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	10,154,977	8,648,291
売上原価	8,154,753	6,947,436
売上総利益	2,000,224	1,700,854
販売費及び一般管理費	587,528	518,004
営業利益	1,412,695	1,182,850
営業外収益		
受取利息	9,142	7,104
仕入割引	1,628	1,277
受取地代家賃	651	731
負ののれん償却額	456	-
その他	3,816	1,899
営業外収益合計	15,695	11,014
営業外費用		
支払利息	1,802	1,738
売上割引	316	737
営業外費用合計	2,119	2,476
経常利益	1,426,272	1,191,387
特別利益		
特別利益合計	-	-
特別損失		
固定資産除却損	2,569	1,185
固定資産売却損	19	2
減損損失	-	143
特別損失合計	2,589	1,332
税金等調整前四半期純利益	1,423,682	1,190,055
法人税等	589,523	468,629
少数株主損益調整前四半期純利益	834,159	721,426
少数株主利益	27,178	6,163
四半期純利益	806,980	715,262



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	834,159	721,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,615	102,899
為替換算調整勘定	122,591	243,196
その他の包括利益合計	156,206	346,095
四半期包括利益	990,365	1,067,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	904,478	944,891
少数株主に係る四半期包括利益	85,887	122,630

( 3 ) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

( 5 ) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)

当社グループの事業は、食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造、販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。